

第2項先進医療の新規届出技術について
(11月受付分)

先 ー 1
22.1.14

整理番号	技術名	適応症等	先進医療費用 ^{※1} (自己負担分)	保険外併用療養費 ^{※1} (保険給付分)	受付日 ^{※2}	事前評価 担当構成員 (敬称略)	総評	その他 (事務的対応等)
194	インドシアニングリーンを用いた赤外線蛍光脈管撮影法	閉塞性動脈硬化症、内臓動脈狭窄、内臓動脈瘤、臓器移植手術、冠動脈狭窄症、リンパ浮腫、リンパ瘻	4千円 (1回)	126万7千円	H21.11.5	—	—	返戻 (薬事法適応外)
195	骨軟部肉腫に対するFDG-PET検査	原発性および転移性骨軟部肉腫	PETカメラ:5万3千円 PET-CT:7万1千円 (2回)	518万8千円	H21.11.9	—	—	返戻 (書類不備)
196	整形外科領域感染症におけるリアルタイムPCR法を用いた迅速起炎菌同定	人工関節周囲感染、化膿性関節炎、化膿性脊椎炎、感染性偽関節、骨髄炎	5万円 (1回)	315万3千円	H21.11.9	—	—	返戻 (書類不備)
197	腹腔鏡下根治的膀胱全摘除術	浸潤性膀胱癌	75万9千円 (1回)	55万4千円	H21.11.13	吉田 英機	適	別紙1
198	副腎性高血圧に対するACTH負荷両側副腎静脈血同時採取法	高血圧を有する副腎疾患(原発性アルドステロン症、クッシング症候群、サブクリニカルクッシング症候群)	2万円 (1回)	31万1千円	H21.11.13	—	—	返戻 (書類不備)
199	非小細胞肺癌に対する γ δ T細胞治療	非小細胞肺癌(進行がんに係るものに限る。)	150万円 (6回)	4千円	H21.11.13	—	—	返戻 (書類不備)

※1 典型的な1症例に要する費用として届出医療機関が記載した額。
 ※2 原則として20日以降の受付の場合は翌月受付分として処理している。